

令和6年度 教育指導の重点及び学校経営計画

学校番号

31

学校名

郡上北高等学校

学校教育目標 (教育方針)	生徒一人一人を大切にしたい信頼と愛情に基づき、常にほほえみと感動のある教育を目指し、日々の教育実践の中で、次の教育目標の達成に努める。 (1) 基礎学力の定着を図るとともに、創造的思考力を育成する。 (2) 体力・気力を養い、「不撓不屈」(校訓)の精神を育成する。 (3) 礼儀を重んじ、社会秩序を守り、正しい行動ができる能力と態度を育成する。 (4) 個性をのびし、正しい職業観を身に付け、すすんで自己実現を図る態度を育成する。 (5) 郷土や祖先を敬愛し、人間を尊重する精神を育成する。 (6) 連携型中高一貫教育を推し進めるなかで、中学校とのさまざまな交流を通して「学力の向上」と「豊かな心の育成」を図る。	
3つの方針 (スクール・ポリシー)	どんな生徒を 育てたいか 【GP】	「不撓不屈の精神で未来を切り拓く社会人」 ・自分のよさや可能性を知り、生涯を通して自らを高め続ける生徒 ・他者を尊重し、多様な人々と協働できる生徒 ・持続可能な社会の創り手となれる課題解決能力をもった生徒
	生徒をどう 育てるか 【CP】	・基礎学力を確実に育む授業の推進 ・自己実現への目標をもち、主体的に学べる学習環境の整備 ・自他の考えを認め合う姿勢を身に付け、新たな価値を生む力を育成するため、協働的な学習活動の工夫 ・ソーシャルスキル、課題解決能力、進路目標を実現する力を養うため、郡上市を学びの場とした探究的な学びや実社会に即した学びの推進
	どんな生徒を 待っているか 【AP】	・自ら学び、自ら考え、主体的に行動しようとする生徒 ・多様な考えを取り入れ、ものの見方や考え方を広げようとする生徒 ・地域活動に参加して、学んだことを実社会で活かそうとする生徒
学校の抱える課題	・生徒数減少に伴う今後の学校運営(部活動・学校行事等の在り方など) ・国公立大学受験から就職まで、生徒の多様な進路実現に係る効果的指導及び多系統の教育課程への対応	
教育指導の重点	領域・分野	今年度の具体的な重点目標
	学習指導	1) 確かな学力をつけます ～基礎学力の定着を図るとともに、生涯にわたって探究を深めることができる学力を育成します～
	生徒指導	2) 共に生きる力を養います ～基本的生活習慣を身につけ集団の一員として規則やマナーを守り、相手の気持ちを考えて責任ある行動がとれる人材を育成します～ ～地域社会の一員としての意識づけを図ります～
	進路指導	3) 自立する力を育てます ～1年生「自己理解」、2年生「自己啓発」、3年生「自己実現」という各学年の進路目標に従ってキャリア教育を推進し、自ら考える生徒を育成します～

年度目標				年度末評価(自己評価)			
領域分野	3つの方針・具体的な重点目標の達成に必要な具体的取組・方策	県教育振興基本計画での位置付け	達成度の判断・判断基準あるいは評価指標	取組状況・実践内容 評価項目の達成状況等	評価 A. B. C. D	成果と課題	総合評価 A. B. C. D
学習指導	①少人数授業、習熟度授業を積極的に実施し、生徒一人ひとりに指導が行き届く授業を実施します。	8	施策Ⅱ-8	① 授業評価アンケート「授業の内容が理解できていた」の項目で「5」または「4」と回答する生徒90%以上 ② 授業評価アンケートで「授業の内容に、興味・関心がある」の項目で「5」または「4」と回答する生徒90%以上 ③ 授業評価アンケートで「先生の授業はわかりやすい」の項目で「5」または「4」と回答する生徒90%以上 ④ ICTに係るアンケートで「興味・関心」、「理解の深まり」の項目で「5」	A	現在は教員数の減少を、できる限りの先生方の努力で埋めている。生徒数が減ることに伴い教員数が減るのは一見合理的に見えるが、生徒が減ったら生徒の選択肢が減って魅力が減り、さらに生徒が減るとスパイラルでよいのかと考えると疑問が残る。遠隔授業を利用することも視野に入れた上で県には必死で教員数の確保をお願いしているが、地域からも県教委や県議会にお願いの声を届けていただくとたいへんありがたい。	
	②「自学自習ノート」、「進路実現ノート」の取り組みを推進し、家庭学習習慣の確立と基礎学力の定着を図ります。	8	施策Ⅱ-8				
	③家庭や地域に連携及び協働を求め、学んだことの意義を実感できる教育活動を行います。	7	施策Ⅰ-7				
	④生徒の授業評価、及び教員相互による授業見学を年2回実施し、教員の授業改善及び授業力向上を図ります。	26	施策Ⅳ-26				
生徒指導	①登校時の校門指導において、遅刻防止を呼びかけるとともに、身だしなみ確認及び挨拶の励行を促します。			① 授業評価アンケートで「礼、服装、私語など授業規律が守られている」の項目で「5」または「4」と回答する生徒85%以上 ② 特別指導件数0件 ③ いじめの重大事案件数0件 ④ 地域行事またはボランティア活動に参加したことがある生徒70%以上	B	身だしなみ、授業規律、規範意識については、全職員による指導の成果が出て落ち着いている。ただし、特別指導が発生している状況を見ると、より一層の指導充実や、未然防止の取り組みが必要である。いじめについての対応は、アンケートを実施することで認知し、早急に対応することで重大事態に発展することはなかった。今後も全職員体制で取り組んでいきたい。ボランティア活動については参加率が多くない。社会の一員としての自覚を持たせるため、促進していく必要がある。	B
	②社会のルールの意義を理解させるため、毅然とした態度での指導を心がけ、生徒の規範意識を醸成します。						
	③生活アンケート(年3回)・教育相談週間及び全ての教育活動を通して生徒の声に耳を傾けて、生徒理解に努め、いじめのない学校を目指します。	3	施策Ⅰ-3				
	⑤地域行事やボランティア活動に参加する機会を与え、地域社会の一員としての自覚をもたせ、地域社会人の育成に努めます。	4	施策Ⅰ-4				
進路指導	①3年間を見通した進路指導計画に基づき、キャリア・パスポートを活用しながら、卒業後の進路希望に応じた進路指導を学年にあわせて行います。	13	施策Ⅱ-13	① ・各学年最終進路希望調査で希望未定者0 ② ・卒業時の進路未定者0 ③ ・就職者に占める地元就職率70%以上 ④ ・進学希望者の進学決定率100%	B	【成果】 ・3学年に限らず、全学年を通じて進路行事への積極的な参加の姿が多く見られ、自己の進路についての意識や興味関心が高まっていると言える。 ・コースを問わず、複数人が国公立大学・短大に合格を果たした。 【課題】 ・就職において、市外のサービス業を受験した生徒が苦戦を強いられた。企業が求める人物像とのマッチングを果たすための進路指導が必要である。	
	②地元企業や地元福祉施設等の協力のもと、2年生全員のインターンシップを実施し、望ましい勤労観や職業観を育成します。	4	施策Ⅰ-4				
	③郡上市雇用対策協議会と連携をとり、模擬面接や企業説明会等を実施し、高校卒業後、即戦力となる人材育成を行います。	13	施策Ⅱ-13				
	④進学希望者に学校見学会や進学ガイダンスを行い、明確な進学目的をもった生徒を育成します。						

来年度に向けての改善方策等

実施日：令和7年2月7日

・誰一人取り残さない丁寧な授業実践を目標にカリキュラムを編成し、少人数授業、習熟度授業などを積極的に実施することで、生徒一人ひとりの自己肯定感を育む教育活動を実践できている。また家庭や地域に連携及び協働のもと、地域社会の一員としての自覚を促す教育活動も平行して実践してきた。このような2本柱の教育実践を本校の特色ある教育活動として位置づけていることから、来年度も引き続き実践するとともに、地域や生徒にとって最善なものとなるよう改善を加えていきたい。

・地域行事やボランティア活動に参加する機会を与え、地域社会の一員としての自覚をもたせ、地域社会人の育成に努めたが、参加率が7割に留まったことから、来年度は学校全体で主体的に社会貢献できるような気風を醸成できるよう努めたい。

・3年間を見通した進路指導計画に基づき、卒業後の進路希望に応じた進路指導を学年にあわせて行っていることで、国公立大学・短大に合格を果たすことができた。今後も引き続き実践していきたい。

・郡上市雇用対策協議会との連携や地元企業や地元福祉施設等の協力のもと、望ましい勤労観や職業観を育成し、高校卒業後、即戦力となる人材育成を引き続き行っていきたい。

学校関係者評価

実施日：令和7年3月3日

・学習指導のA評価はすばらしい。できる限り少人数・個に応じた指導のよりよい在り方を研究し、生徒の自己肯定感を高め、自信をもって社会にでてほしい。

・特別指導がでているところが心配です。自分中心や自分本位より、他を思いやる心の醸成に力を注いでほしい。

・国立大学への進学もたいせつだが、それより先に市内の子どもから選んでもらえる高校を目指すことが必要だと思う。発想の転換による思い切った方針を打ち出してほしい。

・習熟度の低い生徒を導くと同時に、突出した能力を持っている生徒もさらにのばしてほしい。

・自己評価については妥当だと思う。国・県の「誰一人残さない」という方針に照らして貴校の取組は大変満足いく評価だと思う。

・ボランティアへの参加率が低いという評価は意外である。白鳥踊りや公民館応援隊をはじめ、課外活動に積極的に取り組んでいる姿は中学生の憧れである。

・地域行事やボランティア活動を進めるなかでより一層の愛郷心が生まれると思いますので、更なる参加ができるようにして頂きたいです。